

2023年5月23日

大阪狭山市議会議長
北 好雄 様

新日本婦人の会大阪狭山支部
支部長 結城 芙佐子
大阪狭山市金剛 2-2-19
電話

子育て支援として、計画的に学校給食完全無償化実施を求める要望書

原油の供給不足やロシアによるウクライナ侵略の影響で、燃料や食料品など生活必需品の高騰がつづき、家計を直撃しています。

その対策として、全国的には給食を無償化する自治体が相次いでいます。

大阪狭山市でも2022年度、国の地方創生臨時交付金の活用で5ヵ月、市の子育て支援として市財源で2ヵ月、合わせて7ヵ月間、小中学校の給食費が無償化されました。さらに市として、今年度以降も学校給食の段階的無償化で2ヵ月無償にすることが決まっており、子育て世帯の方々より大変喜ばれています。

物価高騰の中、これまでどおり栄養バランスや質を保った給食を提供するには、公的な支えが不可欠です。「子育て先進都市」をめざしている大阪狭山市として、引き続き子育て世帯に寄り添う支援策を推進してください。今後、国への財源措置も含め、市として計画をもち完全無償化をすすめるよう要望します。

記

1. 子育て世帯の経済的負担軽減のため、小中学校給食の完全無償化を実施してください。

